

新型コロナウイルスに関する 競技及び審判上の防止対策

1 マスクの着用に関して

会場内では原則としてマスクを着用すること。(選手、指導者、保護者、大会役員、関係者すべての方)

選手もフロアに降りての練習・試合をする場合以外は、マスクを着用すること。

※3歳未満の乳幼児は着用しなくてよい。

※熱中症の危険を感じる場合もこの限りではない。

2 試合に関して

- ① 試合会場の換気は、施設空調設備の活用及び窓・非常口の開放を行う。
- ② 試合前などの円陣やベンチでの集合時は、密集・密接を避ける。
- ③ 試合開始前、試合終了後の握手はせず、エンドラインで、「一礼」をする。エンドラインで一列に並ぶ人数は6人とし、6人を超えるチームは2列に間隔をあけて並ぶ。
- ④ コイントス時のキャプテン同士や審判との握手はせず、「一礼」をする。
- ⑤ 試合終了後の監督同士や審判との握手はせずに、「一礼」をする。
- ⑥ 競技中での、ハイタッチ・握手は禁止とし、腕のタッチにとどめる。
- ⑦ ネット越しに、大きな声による相手への声かけは行わない。
- ⑧ 競技者交代時は、選手同士で手を合わせずに間隔をかけて、競技者交代を行う。
- ⑨ 試合球は1コート2個用意し、ボールの消毒は、原則として競技補助員(記録補助員)がテクニカルタイムアウト及びセット間時に必ず行う。
- ⑩ ベンチスタッフやアップゾーンの選手については、大きな声による指示や応援は自粛すること。アップゾーンの選手は、なるべく密な状態を避けるようにする。チームのボールカゴは、アップゾーンへ持ち込まない。
- ⑪ ベンチは、椅子3個とし、間隔は1m以上あける。
- ⑫ 飲料用ボトル・タオル・アイシングパック は共用禁止とする。
- ⑬ 試合終了後、速やかに選手・ベンチスタッフはコートを空ける。その後、大会役員がコートチェック及び競技用具(線審のフラッグ、得点板、モップ等)のアルコール清拭消毒作業を行うので、次の試合の選手及びベンチスタッフは、大会役員から許可がでるまでコートに入れない。
- ⑭ 試合終了後の選手、スタッフは、「手洗い・うがい」を行う。(アルコールによる手指消毒は 適宜実施する。)
- ⑮ 開館後のコート開放は行いません。(密集・密接を避けるため)各チームの第1試合目に、ウォーミングアップの時間を設ける。

3 チーム応援に関して

- ① ギャラリーでのチーム応援は、適度な距離を保ちマスクを着用する。
また、大きな声を出しての応援や鳴り物の使用は禁止する。
- ② 観覧席は、隣の人との間に荷物等を置き、最低でも 1 席分の間隔を空けてください。また、前後の座席も重ならないように座る工夫をしてください。
観覧席の最前列と 2 列目は、試合チームの応援席として使用するため荷物などは置かないようにしてください。
- ③ セット間の応援席の入れ替えはしない。